

平成 29 年度の受賞団体

「みやぎ食育大賞」 気仙沼市立面瀬小学校

気仙沼市立面瀬小学校は宮城県北部鯉鮪漁業組合と連携し、基幹産業である水産業と魚食のよさを親子で学ぶ活動(マグロ船見学と親子魚料理教室)を長年継続して実施しています。これらの活動を通して、子どもたちに魚食の優れている点に気付かせ、自分の生活に進んで取り入れよう、海の資源や環境を大切にしようという気持ちをもたせ、実践に繋げることを目的としています。また、親子で一緒に料理をつくる機会と会食する機会になり、魚食を通じてふれ合える食育の場となっています。



地域や水産業に関する調べ学習に長いスパンで取り組んだ子どもたちはもちろんのこと、親子魚料理教室に参加した保護者も魚の栄養価や生活が海に支えられ成り立っていることに気付き、魚や海への愛着を強くもつようになりました。

「みやぎ食育奨励賞」 松山子育て支援総合施設あおぞら園

大崎市松山子育て支援総合施設あおぞら園は、松山幼稚園、松山保育所、松山子育て支援センターが統合された施設で平成 28 年 4 月からの活動を開始しています。統合前の活動として、松山幼稚園や松山保育所でのいも煮クッキングや食生活改善推進員等との連携した活動は、昭和 60 年代から行われています。また、地域の子どもとその家族を対象とした子育て支援センターの食育活動は平成 10 年から行われています。



現在は、天然だしを使用した手作りの給食をお膳の形で提供することで、栄養バランス(赤、青、黄)を学ぶ取組や、農業体験として、さつまいもや夏野菜の苗植えを行い、園児が食材に触れる機会の提供に力を入れています。

これらの食育活動は、食生活改善推進員や大崎栄養士会等の地域の方々の協力を得て実施しており、園内研修で“第 3 期宮城県食育推進プラン”の勉強会をするなど取組の土台となる事項についても職員や保護者と共有しています。

「みやぎ食育奨励賞」 復幸まちづくり女川合同会社

平成 27 年に「復興応援キリン絆プロジェクト」水産業支援の助成を受け、女川の特産品を販売する「あがいんプラザ」、水産業体験施設「あがいんキッチン」を併設した「あがいんステーション」を建設しました。あがいんキッチンでは、「女川町の水産業についての講義」、「収穫体験」、「調理体験」まで一貫した知識の習得・体験が可能となる食育プログラムを実施しています。小中学校の総合学習や食育講座、また企業研修として活用されています。運営については、地域の飲食店や食生活改善推進員などとも連携・協働して実施しています。



また、水産加工品のブランド化により県内外に女川の魅力を発信し、観光や雇用など人の動きを生み出しています。

これらの活動の結果、あがいんステーションを中心に食育に携わる人材育成が進み、また、地域コミュニティが形成されています。